

令和6年度クリーニング師試験問題 (学科試験)

日 時 令和6年11月14日(木)
午前10時から午前11時10分まで

科 目 I 衛生法規に関する知識
II 公衆衛生に関する知識
III 洗たく物の処理に関する知識

【注意事項】

試験問題は、指示があるまで開いてはいけません。

- 1 問題の解答は、必ず解答用紙に記入してください。
- 2 解答用紙は1枚です。解答欄を間違えないように注意してください。
- 3 解答用紙には、受験番号及び氏名を忘れずに記入してください。
- 4 試験開始後40分間と試験終了前10分間は原則退室を認めません。
- 5 携帯電話等の通信機器を時計代わりに使用することは禁止します。電源を切ってカバン等にしまってください。
- 6 その他、係員の指示に従ってください。

山 形 県

I 衛生法規に関する知識

第1問 クリーニング業法における目的及び定義に関する次の記述のうち、正しいものには○印を、誤っているものには×印を解答欄に書き入れなさい。

- 1 この法律は、クリーニング業に対して、公衆衛生等の見地から必要な指導及び取締りを行い、もってその経営を公共の福祉に適合させるとともに、営業者の利益の擁護を図ることを目的とする。
- 2 この法律で「クリーニング業」とは、溶剤又は洗剤を使用して、衣類その他の繊維製品又は皮革製品を原型のまま洗たくすることを営業とすることをいう。
- 3 この法律で「営業者」とは、クリーニング業を営む者をいい、洗たくをしないで洗たく物の受取及び引渡しをすることを業とする者は含まない。

第2問 クリーニング師の免許に関する次の記述のうち、正しいものには○印を、誤っているものには×印を解答欄に書き入れなさい。

- 1 クリーニング師の免許を受けようとする者は、クリーニング師試験合格地の都道府県知事に申請しなければならない。
- 2 クリーニング師は、その本籍又は氏名を変更したときは、10日以内に免許証の訂正の申請を、免許を与えた都道府県知事にしなければならない。
- 3 クリーニング師が死亡し、又は失そうの宣告を受けたときは、戸籍法に規定する届出義務者は、1か月以内に免許証を、居住地の都道府県知事に返納しなければならない。

第3問 クリーニング所の設置及び研修等に関する次の記述について、文中の（ ）にあてはまる最も適当な語句を下の語群から選び、その番号を解答欄に書き入れなさい。

- 1 クリーニング所を開設しようとする者は、クリーニング所の位置、構造設備及び従事者数並びにクリーニング師の氏名その他必要な事項を（ a ）都道府県知事（保健所長）に届け出なければならない。

- 2 営業者は、クリーニング所（洗たく物の受取及び引渡しのみを行うものを除く。）ごとに、（ b ）以上のクリーニング師を置かなければならない。
- 3 クリーニング所の業務に従事するクリーニング師は、業務に従事した後（ c ）以内に都道府県知事が指定したクリーニング師の資質の向上を図るための研修を受け、その後は、（ d ）を超えない期間ごとに研修を受けなければならない。
- 4 営業者は、クリーニング所の開設の日から1年以内に、クリーニング業務に関する衛生管理を行う者として、その従事者の中からその従事者の数に（ e ）を乗じて得た数の者を選び、その者に対し講習を受けさせなければならない。

語 群	① 1 / 5	② 1 / 2	③ 1人	④ 2人
	⑤ 1年	⑥ 3年	⑦ 5年	⑧ 1か月以内に
	⑨ あらかじめ			

第4問 クリーニング業法における営業者の衛生措置に関する次の記述のうち、正しいものには○印を、誤っているものには×印を解答欄に書き入れなさい。

- 1 営業者は、クリーニング所以外でも営業として洗たく物の処理を行うことができる。
- 2 営業者は、洗たく物の洗たくをするクリーニング所に、業務用の機械として、洗たく機及び脱水機をそれぞれ少なくとも2台備えなければならない。
- 3 伝染性の疾病の病原体による汚染のおそれのあるものとして厚生労働省令で指定する洗たく物を取り扱う場合、その洗たく物は他の洗たく物と区分しておかなければならない。
- 4 洗場の床は、不浸透性材料で築造されていれば、床に適当な勾配と排水口を設けなくてもよい。

第5問 次のア～ウのうち、クリーニング業法施行規則でクリーニング所において消毒を要するとされた洗たく物として、誤っているものを1つ選び、解答欄に書き入れなさい。

ア 介護福祉施設で入所者が使用したパンツ

イ 病院で患者の食事を調理する者が着用したユニフォーム

ウ 旅館で宿泊客が使用したタオル

第6問 利用者に対する説明義務などの次の記述について、文中の（ ）にあてはまる最も適当な語句を下の語群から選び、その番号を解答欄に書き入れなさい。

1 営業者は、洗たく物の受取や引渡しをする際は、利用者に対し、洗たく物の（ a ）等について説明するよう努めなければならない。

2 洗たく物の受取や引渡しをする際は、苦情の申出先を店頭に掲示するとともに利用者に（ b ）しなければならない。

3 クリーニング所を開設しないで洗たく物の受取や引渡しをすることを営業とする車両を用いた店舗では、苦情の申出先となるクリーニング所又は（ c ）の名称、クリーニング所の所在地又は（ d ）並びに電話番号を記載した書面を配布する。

語群	① 保管方法	② 処理方法	③ 口頭で説明	④ 書面で配布
	⑤ 無店舗取次店	⑥ 車両の保管場所	⑦ 主たる事務所	
	⑧ 自動車登録番号			

Ⅱ 公衆衛生に関する知識

第1問 次の文中の（ ）にあてはまる最も適当な語句を下の語群から選び、その番号を解答欄に書き入れなさい。

(日本国憲法第25条)

「すべて国民は、(a)で文化的な最低限度の生活を営む
(b)を有する。国は、すべての生活部面について、社会福祉、社会保障及び(c)の向上及び増進に努めなければならない。」

語	① 安全	② 衛生的	③ 義務	④ 健康	⑤ 権利
群	⑥ 公衆衛生	⑦ 資格	⑧ 生活水準	⑨ 福利厚生	

第2問 クリーニング所における衛生に関する次の記述のうち、誤っているものを1つ選び、解答欄に書き入れなさい。

ア 洗たく物の処理のために洗剤、有機溶剤、しみ抜き薬剤、消毒剤等を使用するクリーニング所には、専用の保管庫又は戸棚等を設け、それぞれ分類して表示し、適正に管理する。

イ クリーニング所には、未洗たくのものと洗たく済みのものとを区分して入れる設備又は容器を備える。格納設備又は容器は、塩素剤、界面活性剤等の水溶液を用いて浸漬、清拭等により消毒する。

ウ 照明器具は、少なくとも1年に1回以上清掃するとともに、常に適正な照度維持に努める。

第3問 「クリーニング所における衛生管理要領」における、クリーニング師がクリーニング所において担う業務に関する次の記述のうち、正しいものには○印を、誤っているものには×印を解答欄に書き入れなさい。

1 クリーニング師は、施設、設備等の衛生管理、有機溶剤等の適正な使用管理について、他の従業者に指導的立場から関与する必要があるが、従事環境の安全の確保については、営業者の業務であり、関与する必要はない。

- 2 クリーニング師は、クリーニング事故の発生防止に努めるとともに、万一事故が生じた際は、対応責任者として原因究明を行う。
- 3 感染症や災害が発生した際には、クリーニング師は、事業継続計画（BCP）に沿って、災害被害の軽減・復旧に取り組まなければならないが、事業継続計画（BCP）の策定については営業者の業務であり、クリーニング師は関与する必要がない。
- 4 クリーニング師は、近隣環境への安全配慮や環境保全対策に向けた取組を推進する。

第4問 「クリーニング所における衛生管理要領」における指定洗たく物の一般的な消毒に関する次の記述について、文中の（ ）にあてはまる最も適当な語句を下の語群から選び、その番号を解答欄に書き入れなさい。

- 1 過酢酸による効果的な消毒は、過酢酸濃度150ppm以上の水溶液中に（ a ）℃以上で10分間以上浸すことにより行う。
- 2 蒸気による効果的な消毒は、（ b ）℃以上の湿熱に10分間以上触れさせることにより行う。大量の洗たく物を同時に消毒する場合は、すべての洗たく物が湿熱に十分触れるよう注意する。
- 3 熱湯による効果的な消毒は、80℃以上の熱湯に（ c ）分間以上浸すことにより行う。大量の洗たく物を浸す場合は、湯の温度が低下することがあるので注意する。
- 4 塩素剤による効果的な消毒は、遊離塩素（ d ）ppm以上の次亜塩素酸ナトリウム水溶液中に30℃以上で5分間以上浸すことにより行う。
- 5 酸化エチレンガスによる効果的な消毒は、あらかじめ真空にした装置に酸化エチレンガス及び炭酸ガスを（ e ）に混合したものを注入し、大気圧に戻し50℃以上で（ f ）時間以上触れさせることにより行う。

語 群	① 1 ② 2 ③ 5 ④ 10 ⑤ 50 ⑥ 60
	⑦ 80 ⑧ 100 ⑨ 150 ⑩ 250
	⑪ 1 : 1 ⑫ 1 : 2 ⑬ 1 : 9

第5問 感染症に関する次の記述のうち、正しいものには○印を、誤っているものには×印を解答欄に書き入れなさい。

- 1 ノロウイルスを含む吐ぶつが付着したりネン類は、ペーパータオルなどでできるだけ吐ぶつを取り除き、下洗いしてから消毒する。次亜塩素酸ナトリウムで消毒する場合は、1,000ppm以上になるようにする。
- 2 営業者は、従業者又はその同居者が「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」により就業が制限される、結核、痘そう、特定鳥インフルエンザ等の感染症にかかっている者又はその疑いのある者は、当該感染症をまん延させるおそれなくなるまでの期間業務に従事させてはならない。
- 3 妊娠初期の妊婦が麻しんに感染すると、胎児も感染し、難聴や心疾患、白内障を発症する可能性がある。

第6問 環境を守るための規制に関する次の記述のうち、正しいものには○印を、誤っているものには×印を解答欄に書き入れなさい。

- 1 大気汚染防止法では、継続的な摂取により、人の健康を損なうおそれがある物質で、大気の汚染の原因となるもの（ばい煙、特定粉じん及び水銀等を除く）は「有害大気汚染物質」に位置付けられている。
- 2 建築基準法では、住居系用途地域における、引火性溶剤を用いるドライクリーニングを営む工場の立地が禁止されているが、商業系・工業系用途地域では立地が可能である。
- 3 テトラクロロエチレンは発がんのおそれがあるため、「特別有機溶剤」として、特定化学物質障害予防規則により規制されている。そのため、テトラクロロエチレンを使用したドライクリーニングの業務を行う場合には、特定化学物質作業主任者の選任、特殊健康診断の実施、有害性の掲示が義務付けられている。

Ⅲ 洗たく物の処理に関する知識

第1問 特殊クリーニングに関する次の記述のうち、正しいものには○印を、誤っているものには×印を解答欄に書き入れなさい。

- 1 絹和服はできる限り短時間での洗いを基本とし、乾燥は立体乾燥により高温で行う。
- 2 皮革製品は、染色堅ろう度が弱く、クリーニングで脱色しやすい。
- 3 毛皮は、保管温度は10～15℃、湿度45～50%が最適である。
- 4 カーペットのクリーニング方法として、ドライクリーニングは望ましいクリーニング方法のため、裏ゴム張りが施されているものにも適用できる。

第2問 繊維に関する次の問題について、あてはまるものを選び解答欄に書き入れなさい。

- 1 天然繊維に関する次のア～ウの記述のうち、誤っているものを1つ選び、解答欄に書き入れなさい。

ア 綿・麻ともに吸湿性に富み、乾燥状態より湿潤状態の方が丈夫である。

イ 絹は、光や摩擦に弱く、湿気などで黄変を生じる欠点がある。

ウ 綿は、虫に侵されるが、カビには抵抗性がある。

- 2 化学繊維に関する次のア～ウの記述のうち、誤っているものを1つ選び、解答欄に書き入れなさい。

ア 合成繊維には、ポリエステル、ナイロン、ビニロンなどがある。

イ 半合成繊維のアセテートは、再生繊維のレーヨンより吸湿性及び耐熱性が低い。

ウ アクリル、アクリル系の標準的なアイロンの仕上げ温度は、140～160℃である。

3 繊維と漂白剤に関する次のア～ウの記述のうち、誤っているものを1つ選び、解答欄に書き入れなさい。

ア 酸化漂白剤の次亜塩素酸ナトリウムは、植物性繊維の漂白に適していない。

イ 還元漂白剤のヒドロサルファイトは、毛・絹の漂白に適している。

ウ 酸化漂白剤の過酸化水素により、ナイロンは繊維が損傷するおそれがある。

4 繊維加工に関する次のア～ウの記述のうち、誤っているものを1つ選び、解答欄に書き入れなさい。

ア 擬麻加工は、麻に似た硬い感触を付与するために、ゼラチン、カゼイン、こんにゃく粉、ビスコースなどの糊状物質、あるいは合成樹脂類を加工して不溶性とすることで作られる。

イ ピーチ加工は、織物を凹凸のついた加熱ローラーと、紙や綿のローラーの間に通して、凹凸のある模様を付ける加工である。

ウ モアレ加工は、絹、レーヨン、アセテートなどのフィラメント織物に、木目や波形等の模様を付ける加工で、水洗いやスチームで模様が消失しやすい。

第3問 ドライクリーニングに関する次の記述のうち、正しいものには○印を、誤っているものには×印を解答欄に書き入れなさい。

1 ドライクリーニングは、水洗いすると色が出る品物や、形が崩れたり、縮みやすい品物を洗うのに適しているが、水溶性の汚れやシミが除去されにくい欠点がある。

2 ドライクリーニング溶剤である石油系溶剤は、沸点が高く、衣類乾燥に高温と時間を要する。

- 3 ドライソープには、静電気を発生させる作用があり、石油系溶剤を使用する場合は、引火・爆発に注意する必要がある。
- 4 溶剤中に洗い出された汚れが、クリーニング中に洗たく物へ再び付着するか吸着されることを再汚染という。

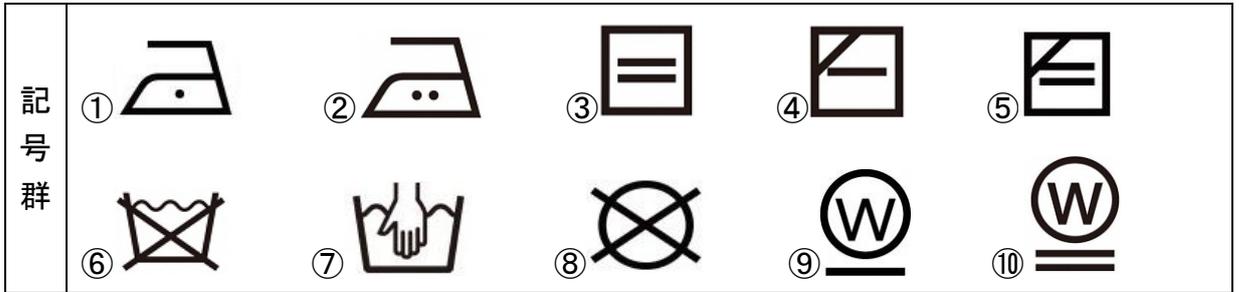
第4問 リネンサプライに関する次の記述について、()にあてはまる最も適切な語句を下の語群から選び、その番号を解答欄に書き入れなさい。

- 1 リネンをクリーニングサービス付きで繰り返し顧客に(a)ことをリネンサプライという。
- 2 リネンサプライでは、白物を扱うことが多いため、主たる洗濯作業は(b)である。通常に比べて大量に処理するため、多くは(c)で処理される。
- 3 リネンサプライの種別のうちで洗濯作業上では、病院寝具、貸しおしぼり、ダイアパー(貸しおむつ)は、それぞれ個別に厚生労働省から「(d)」又は「衛生基準」により消毒や洗濯の方法などが示されている。

語 群	① 提供する ② 貸す ③ ホットマシン ④ 作業基準
	⑤ ランドリー ⑥ 指導基準 ⑦ 連続洗濯システム
	⑧ ウエットクリーニング

第5問 家庭用品品質表示法における家庭洗たくなどの取扱い絵表示の次の記号の意味について、最も適切な絵表示を下の記号群から選び、その番号を解答欄に書き入れなさい。

- ア ウエットクリーニング処理ができる。非常に弱い処理。
- イ 日陰でのぬれ平干し乾燥がよい。
- ウ 底面温度110℃を限度としてスチームなしでアイロン仕上げ処理ができる。
- エ 洗濯処理はできない。



※ 令和6年8月20日に家庭用品品質表示法に基づく繊維製品品質表示規程の改正が行われましたが、経過措置期間中のため改正前の内容で出題しております。